

## 「ほっかいどう未来チャレンジ応援会議スポーツ・文化芸術・未来の匠合同部会」

## 令和 3 年度 事業実施報告

## 1 北海道未来人財応援事業

## (1) 募集・選考結果

令和 3 年度「ほっかいどう未来チャレンジ応援事業」の募集を令和 3 年 4 月 1 日から開始。新型コロナウイルス感染症の影響により海外留学の実施が不透明な状況なこともあり応募者は学生留学コース 2 名、文化芸術コース 1 名の計 3 名にとどまった。書面審査、面接 1 次、2 次審査を実施し、最終的に 2 名を第 4 期生助成対象者として決定。

## 【募集期間等】

コース	募集期間	書面審査	面接 1 次	面接 2 次	最終決定
学生留学	4/1～4/16	4/21～4/27	5/12	5/25	6/16
3 コース	4/1～4/23	—	5/13	6/1	7/9

## 【選考結果】

コース	応募者	書面・面接 1 次審査	面接 2 次審査	最終選考結果
学生留学	2 名応募	2 名通過	2 名通過※	1 名
文化芸術	1 名応募	1 名通過	1 名通過	1 名
計	3 名応募	3 名通過	3 名通過	2 名

※学生留学コース面接 2 次審査通過者 2 名のうち 1 名辞退

## 【助成対象者（4 期生）】

コース	氏 名（年齢）	留学先（期間）	留学の概要
学生留学	大久保 辰 哉 （21 歳）	オーストラリア （4 カ月）	オーストラリアの子ども向けスポーツプログラム運営方法を学び、本道の子どもをスポーツで元気にする活動を目指す。
文化芸術	北 浦 由花里 （25 歳）	ポーランド （12 カ月）	ポーランド国立ショパン音楽大学大学院修士課程でポーランド音楽の研究と質の高いピアノ演奏技術を習得し、本道とポーランドの架け橋となり世界に通用するピアニストの育成等を目指す。

## (2) 助成実績

令和 3 年度海外留学助成決定者 2 名のうち、ポーランドに留学した文化芸術コースの 1 名に対し、1,940 千円を助成。学生留学コースの 1 名は令和 3 年度の留学を延期し、令和 4 年度にオーストラリアに留学する予定。

	令和 3 年度予算	令和 3 年度助成実績
学生留学コース	11,000 千円（うち機構交付金 3,660 千円）	0 千円（うち機構交付金 0 千円）
3 コース	9,000 千円	1,940 千円（文化芸術コース 1 名）
計	20,000 千円	1,940 千円

### (3) オリエンテーション、表敬訪問

文化芸術コースの1名を対象に以下の日程で実施。壮行会についてはコロナ禍のためその代替措置として道庁への表敬訪問を実施。

①オリエンテーション

日時：令和3年8月24日（火） / 場所：道庁4階航空課会議室

②道副知事への表敬訪問

日時：令和3年10月22日（金） / 場所：道庁4階知事会議室

### (4) 事業説明会

令和4年度に向けてほっかいどう未来チャレンジ応援事業についての事業説明会を開催。事業概要の説明のほか、海外留学者の経験談の発表、質疑応答などを実施。

①ほっかいどう未来チャレンジ基金海外留学セミナー2022

日時：令和4年2月28日（月）、3月1日（火） / 場所：オンライン実施

②ほっかいどう未来チャレンジ基金助成金説明会

日時：令和4年3月27日（日） / 場所：札幌留学ステーション

### (5) 広報活動

海外留学を通じて自らの資質向上を図り、北海道に貢献したい意欲を持つ若者の発掘や、北海道の若者の人材育成を支援する企業・団体等の輪を拡げるため、広報活動を実施。

①「みらチャレ通信」等の発行 3回

②ポスター、リーフレット等の作成

北海道の若者の海外留学の挑戦を応援する基金への寄附と北海道に貢献する意欲を持ち海外留学に挑戦する若者を募集するポスター、リーフレット、チラシを作成

③ウェブサイト・SNSを活用した広報

道のホームページや道庁ブログ、メールマガジン、フェイスブック、ツイッター等のSNSを活用した広報を実施

## 2 北海道未来人財応援基金の運営

### (1) 寄附金等の状況

(単位:件、千円)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	計
寄付者数	24	37	50	47	32	42	延べ232
寄附額	17,400	18,875	24,033	12,860	8,245	9,922	91,334
道費積立	15,600	1,400	1,000				18,000
基金残高	33,001	43,767	57,285	62,089	70,383	78,286	

### (2) 寄附の依頼・募集活動等

ほっかいどう未来チャレンジ基金事業を継続していくため、企業等へ個別訪問を実施し、寄附の協力を依頼するとともに、寄付金付きの連携した取り組みなどを実施。

①企業・団体、個人からの寄附・負担金

令和3年度 企業・団体34、個人8件、計42件 総額9,922,391円

## ②企業と連携した取組

- ・大王製紙(株)  
「エリエール北海道ティッシューナまらたっぷり」の売上の一部を基金へ寄附  
実施期間：令和3年10月1日(水)～
- ・日糧製パン(株)  
「ラブラブサンド」の売上げの一部を基金へ寄附  
実施期間：令和3年12月1日(水)～令和4年1月31日(月)
- ・(株)北海道銀行  
「道銀SDGs私募債」で、私募債を発行する企業が基金への寄附を指定した場合に、北海道銀行が受け取る手数料の一部を基金へ寄附
- ・合同会社North Create  
古本募金ハッピープロジェクト「ハピぼん」と連携し、寄贈いただいた古本等の買取代金を基金へ寄附
- ・(株)北洋銀行  
(株)北洋銀行が発行する「ほくようレポート」令和3年12月号に「ほっかいどう未来チャレンジ基金」への寄附募集広告を無料掲載
- ・イオン北海道(株)「ほっかいどう未来チャレンジ応援募金」  
道内168店舗等において募金箱を設置し、募金額を基金へ寄附  
実施期間：令和3年5月10日(月)～5月15日(土) ※緊急事態宣言発令で中断  
令和3年8月30日(月)～9月30日(木)

## (3) 寄附企業等への知事感謝状贈呈式

基金へ一定額以上を寄附いただいた企業等に対して、知事感謝状を贈呈。

- ・アインホールディングス(株)  
贈呈日：令和3年11月4日(木) / 場所：道庁別館10階
- ・(株)北海道銀行  
贈呈日：令和3年11月8日(月) / 場所：道庁別館10階